



ナナミノキ [七実の木]

5本の樹

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 モチノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い、雌雄異株

中部地方以西の温暖地に自生する樹のため、関東以北では馴染みが薄い。モチノキ科の仲間で、ブナ科のシラカシに似た長めの葉をつける。自然樹形が美しく、シンボルツリーにも利用される。雄株、雌株があり、雌株は6月頃に淡紫色の小さな花を、秋には赤い実をつける。



緑葉



雌花



雄花



実

Memo

斜めに生える？など勘違いしそうだが、美しい実がたくさんつくことから‘七実’とする説がある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期							■						
果 実		■									■	■	■
紅 葉													
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■	■	■			■	■	■				■

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾	○	○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○					○	

ポイント


肥沃な深い土壌を好み、生長が速く大きくなる樹。余裕のある広い場所に配植し自然樹形を楽しみたい。大きくしたくない場合は早めに芯止めして樹高を抑えるとよい。

剪定

円錐形の樹形に育つが、同じモチノキ科のクログネモチ、ソヨゴなどに比べ生長が速い。強風を嫌い、風の強い場所では樹形が偏りやすくなる。樹高を抑える剪定がお薦め。

病虫害

ルビーロウムシが発生すると、排泄物に「すす病(カビの一種)」が誘発される。原因はルビーロウムシのため一緒に駆除する。

呼べる鳥  シロハラ・アカハラ・ツグミ

呼べる蝶  サツマシジミ